

リバーススイッチ 取扱説明書

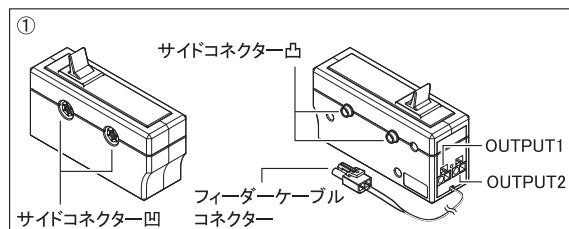
※フィーダーケーブルが2本、ギャップジョイナーが2個必要です。
別途お買い求めください。

この度は、ロクハン製品をお買い上げ頂きまして、ありがとうございます。
ご使用前に、必ず取扱説明書とパッケージ裏面の取り扱い上の注意をよく読み、正しくお使いください。

1 取り扱い上の注意

- リバーススイッチは、ロクハン専用コントローラー以外と接続しないでください。それ以外のコントローラーを接続すると、正常に動作しない他、故障の原因となります。
- 車両がギャップジョイナーを跨いだ状態では、ショートする可能性がありますので、スイッチを切り替えないでください。
- 高温になるストーブの前、湿気やホコリの多い場所での使用は、故障の原因になります。
- リバーススイッチは、絶対に分解しないでください。

2 各部の名称とセット内容

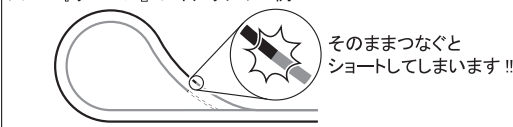


- ① リバーススイッチ 1台
- ② 取扱説明書（本紙）..... 1枚

3 接続と配線方法

『リバース』とは、ポイントから分岐したレールがループを描き、元に戻るようなP形のレール配置を言います。
しかし、そのままつなぐとショートしてしまいます。（図1参照）

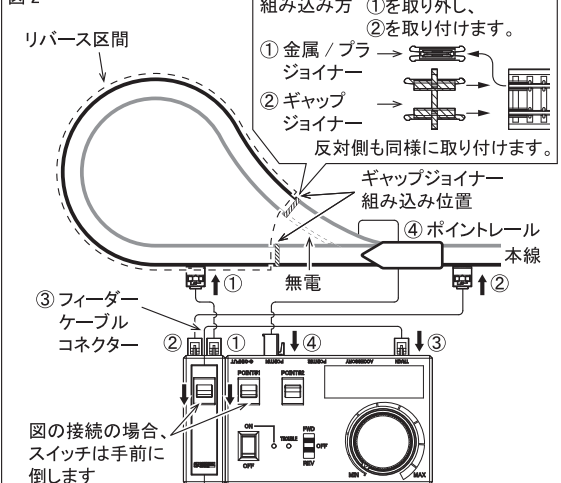
図1 『リバース』レイアウトの一例



3-1 『リバース』レイアウトとの接続方法

- ① ロクハン専用コントローラーの電源をOFFにします。
図2を参考に、リバーススイッチとロクハン専用コントローラーを接続します。

図2



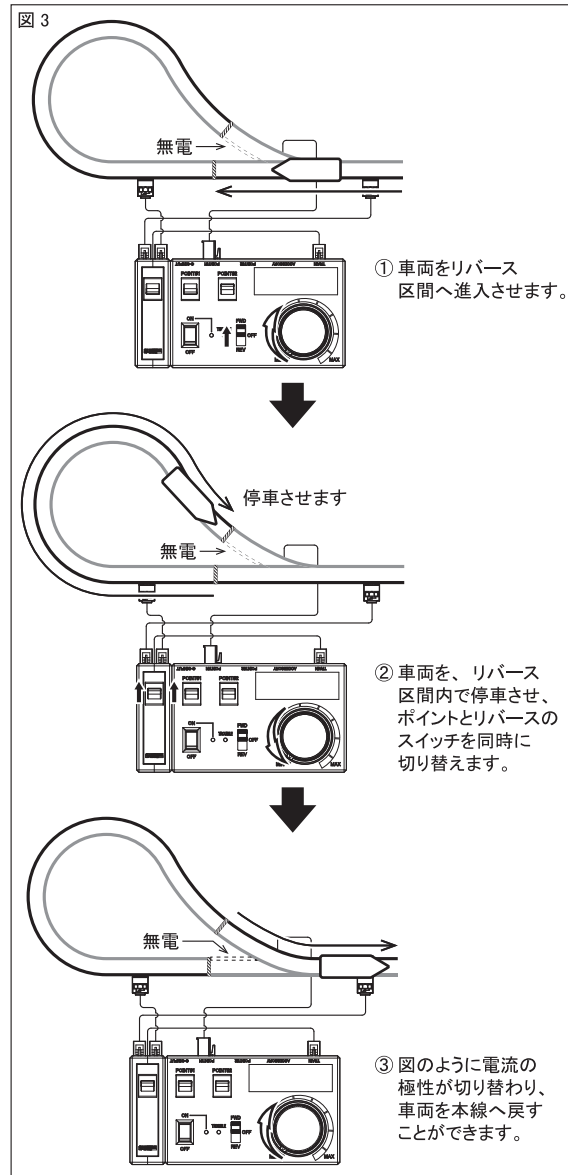
図の接続の場合、
スイッチは手前に
倒します

- ① OUTPUT1 の電流の流れは固定式なので、別売りのフィーダーケーブルを使い、リバース区間に組み込みます。
- ② OUTPUT2 の電流の流れは切り替え式なので、別売りのフィーダーケーブルを使い、本線に接続します。

4 『リバース』レイアウトでの操作方法

- ① 『リバース』レイアウトを組んだ際は、図3を参考に車両を走行させてください。

※図3の『リバース』レイアウトは一例です。



5 故障・修理について

- 誤った使用法、取り扱い、改造、分解によって起こった事故、ケガ、故障等については、当社では一切責任を負いません。
また、改造、分解した商品の修理はお受けできません。
- 製品の仕様、及び外観は、改良のため予告なく変更することがございます。ご了承ください。
- 製品には万全の注意を払って製造にあっておりますが、万一お気づきの点がございましたら、下記までご連絡ください。

ROKUHAN
JAPAN
株式会社 トイテック
ロクハン事業部

〒328-0042 栃木県栃木市沼和田町7-27
お客様窓口 : 0282-20-2365
受付時間 : 9時～12時 13時～17時（土日祝祭日を除く）
HPアドレス : <http://www.rokuhan.com/>